

公開研究会当日の日程について(案)

北方小・研究推進委員会

時程と内容の基本案

12:30	受付	
13:00	授業公開(全学級, ICT活用あり)	少人数指導の授業も計画する
14:00	<u>分科会(45分程度を予定)</u>	以下に案を示す
15:00	全体会・パネルディスカッション(講演)	全体会 or PD に研究概要の説明を含める
16:40	閉会	

分科会についての案

案1 学級単位で分科会

(プラス面) 会場準備が容易である。参加者の移動が少なくすむ。

(マイナス面) すべてを一人で切り盛りする。

研究について聞かれたときに、詳細に説明できない可能性がある。

案2 学年で一緒に分科会

(プラス面) 複数名で分科会を進行できる。

(マイナス面) 学年で教科が一緒とは限らない。授業教科が縛られる。

案3 ポスターセッション

(プラス面) 公開授業だけでなく、これまでの実践を中心に説明できる。

教科別または領域別などで会場を分ける(3つ程度)

これまでの実践例(写真資料を中心に)をパネルに掲示しておく。

これらの資料を見せながら解説し、参加者の質問に答える。

参加者がしゃべりやすい(お祭りの屋台風)

授業者は、これまでの実践を中心に答えればよい。

15分×3回のイメージ。合図で場所移動する。参加者の満足度は高いだろう

(マイナス面) 日々の授業の記録をこまめに取っておく必要がある。

(その分、公開直前の準備負担は軽減される)

<その他>

- ・ミニ授業研究会は、運動会後からの約1ヶ月の間に全学級で実施したい。
- ・授業研の教科は、指導主事訪問・公開授業時の教科と統一したほうが好ましい。
- ・ICT活用を取り入れた授業を行いたい。
- ・授業研および指導主事訪問指導案の形式は、連休明け研究推進委員会で検討後、全体に提示する。
- ・公開指導案は、8月初めの完成を目指す。